

Ⅱ 子育て支援と人材育成の充実

こども医療費助成事業（予算額：約3億6,264万円）

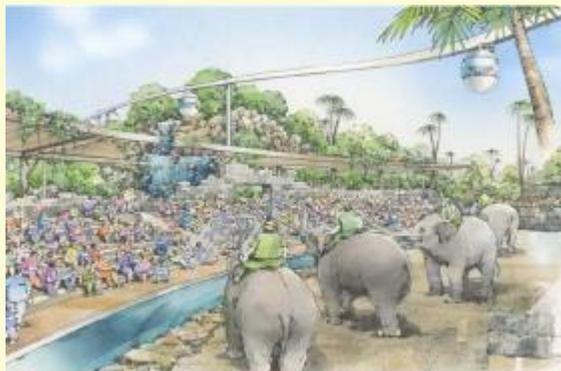
こどもたちが元気で丈夫に育つことを願って、保護者が病院で支払う医療費の一部を沖縄市が助成するものです。

入院助成の対象は中学校卒業までとなっております。通院については、平成28年度中に現行の就学前から小学校3年生までに拡充します。



沖縄こどもの国整備事業（予算額：約5億1,899万円）

沖縄県内でただ一つの本格的な動物園である「沖縄こどもの国」の区域を広げ、動物に関することや自然科学など、色々なことを楽しみながら学ぶことができるよう整備することで、県外や国外からも多くの観光客を誘客できるような、日本一ユニークな施設にしていきます。



Ⅱ 子育て支援と人材育成の充実

認可外保育施設認可化移行支援事業

(予算額：約3億1,580万円)

認可保育所への移行を目指す認可外保育施設に対し、運営費の支援や施設整備の補助を行い、認可化することで待機児童（認可保育所に入所できないこどもたち）の解消に向けての取り組みを行っています。



私立保育所施設整備事業 (予算額：約7億9,100万円)

待機児童（認可保育所に入所できないこどもたち）の解消に向けて、私立保育所（認可保育所）の定員増を伴う建替えや、分園設置のための施設整備等について、その費用の一部を補助することにより、私立保育所の整備・促進を図っています。



Ⅱ 子育て支援と人材育成の充実

児童館等整備事業（予算額：約3,503万円）

児童館は、児童福祉法に基づく児童厚生施設で、児童の遊びおよび生活の援助と地域における子育て支援を行い、こどもを心身ともに健やかに育成することを目的とした施設です。

今後、1中学校区ごとに児童館機能を備えた施設の設置をめざします。



放課後児童クラブ整備事業（予算額：約8,471万円）

放課後児童クラブは、昼間保護者が家庭にいない児童を適正に保護するとともに、児童に健全な遊びと正しい生活習慣を身に付けることを目的としたものです。

今後、1小学校区ごとに公設放課後児童クラブの整備をめざします。



Ⅱ 子育て支援と人材育成の充実

島袋小学校校舎改築事業（予算額：約9億8,230万円）

島袋小学校の校舎は昭和43年から昭和58年に建設され、とても古くなっていることや、地震などの災害が発生した場合の避難場所になっていることから、こどもたち、市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

平成28年度内で新しい学校でのスタートを予定しています。



高原小学校校舎新增改築事業

（予算額：約12億9,383万円）

高原小学校の校舎は昭和45年から昭和61年にかけて建てられましたが、校舎が狭く、多くの建物が古くなっていることや、地震などの災害が発生した場合の避難場所になっていることから、こどもたち、市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

平成30年4月から新しい学校でのスタートを予定しています。

